

## 様式第5-(イ)-⑤

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑤)

年 月 日

平戸市長 殿

申請者

住 所

氏 名

印

私は、                    業(注2)を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の影響に起因して、下記のとおり、                    (注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

## 記

## 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

<u>主たる業種の減少率</u>	%
<u>全体の減少率</u>	%

A: 申込み時点における最近1か月間の売上高等

<u>主たる業種の売上高等</u>	円
<u>全体の売上高等</u>	円

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

<u>主たる業種の売上高等</u>	円
<u>全体の売上高等</u>	円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

<u>主たる業種の減少率</u>	% (実績見込み)
<u>全体の減少率</u>	% (実績見込み)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等

<u>主たる業種の売上高等</u>	円
<u>全体の売上高等</u>	円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

<u>主たる業種の売上高等</u>	円
<u>全体の売上高等</u>	円

平商第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間:

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

\*ただし、5月1日から7月31日までに発行されたものの有効期間については8月31日までとする。

平戸市長 黒田 成彦

(注1) 本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) には、主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名)を記載。

(注3) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

# 5号(イ) - ⑤の売上高等明細表(事前に記入を済ませてください)

表1: 事業が属する業種毎の年間売上高

当社の主たる事業が属する業種: \_\_\_\_\_ (指定業種であること)

中分類番号	指定業種名(中分類業種名)	最近1年間の年間売上高	構成比
		円	%
		円	%
合計		円	%

表2: 主たる業種の最近1か月間の売上高

最近1か月(主たる業種)の売上高	左記の前年同月(主たる業種)の売上高
[A] 円	[B] 円

表3: 主たる業種のA・Bの期間後2か月間の(見込み)売上高

Aの期間後2か月(主たる業種)の売上高	左記の前年同月(主たる業種)の売上高
円	円
円	円
合計 [C] 円	合計 [D] 円

表4: 企業全体の1か月間の売上高

最近1か月(企業全体)の売上高	左記の前年同月(企業全体)の売上高
[A] 円	[B] 円

表5: 企業全体のA・Bの期間後2か月間の(見込み)売上高

Aの期間後2か月(企業全体)の売上高	左記の前年同月(企業全体)の売上高
円	円
円	円
合計 [C] 円	合計 [D] 円

(イ) 主たる業種の最近1か月の減少率

$$\frac{[B] \text{ 円} - [A] \text{ 円}}{[B] \text{ 円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(イ) 企業全体の最近1か月の減少率

$$\frac{[B] \text{ 円} - [A] \text{ 円}}{[B] \text{ 円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(ロ) 主たる業種の最近3か月間の減少率(実績見込み)

$$\frac{([B] \text{ 円} + [D] \text{ 円}) - ([A] \text{ 円} + [C] \text{ 円})}{([B] \text{ 円} + [D] \text{ 円})} \times 100 = \text{ \%}$$

(ロ) 企業全体の最近3か月間の減少率(実績見込み)

$$\frac{([B] \text{ 円} + [D] \text{ 円}) - ([A] \text{ 円} + [C] \text{ 円})}{([B] \text{ 円} + [D] \text{ 円})} \times 100 = \text{ \%}$$

上記のことについて相違ありません。

年 月 日

住 所 : \_\_\_\_\_

事業所名 : \_\_\_\_\_

代表者名 : \_\_\_\_\_

